

平成29年川崎地区消防出初式が挙行されました

平成29年1月14日（土）に川崎地区消防出初式が川崎競輪場にて挙行されました。多くの市民が見守るなか、表彰式のほか、川崎消防署職員、消防団員、自衛消防隊、婦人消防隊、川崎消防ボランティアの会、少年消防クラブ・消防サポートチームによる分列行進、一斉放水、各種演技・演奏等を披露しました。

出初式統一標語の「防災は 地域で守る 自助共助」を合言葉に、これからも地域防災力の充実を図り、市民の皆様のお安全安心を守るため努めてまいります。



消防職員による分列行進



京町小学校和太鼓の広場の皆様による
和太鼓の演奏



婦人消防隊による
消火ホースキットの消防演技



消防団による救助活動の消防演技



川崎救助隊と
航空救助隊（そよかぜ2号）による消防演技



出初式の最後を飾る消防団員による一斉放水

平成28年の火災・救急概況

川崎消防署管内の火災件数は64件で、前年より17件増加しました。

火災原因別に見ると、1位放火、2位たばこ、3位こんろとなっております。

また、市内の火災件数は374件で署別件数は、臨港署60件、幸署66件、中原署44件、高津署54件、宮前署23件、多摩署39件、麻生署24件でした。

川崎消防署管内の救急件数は8,526件で、前年より71件減少しました。市全体では2,592件増加し、過去最多の68,430件となっています。

平成28年火災件数（月別）

